



取扱説明書

モデル: X560

安全基準 : EN14619 Class A / ASTM F2264

この商品を正しく安全に使用して頂くために、ご使用前に必ずこの説明書をよくお読みの上、正しくお子様に使用させてください。

お読みになった後は、いつでも見られるところに大切に保管し、必要な時にお読みください。



※ご使用の際は必ずヘルメット等のプロテクターを着用してください。

この取扱説明書には多くの警告・注意事項がございます。間違った取り扱いや組立は重大な事故につながる恐れがありますので、警告・注意事項を必ず守ってご使用ください。

取扱いがわからない場合はメーカーまでお問い合わせください。お子様がご使用になられる際、必ず保護者が注意事項を教えてあげてください。製品は必ず、保護者の監視のもとで使用してください。体重、年齢を守り正しくご使用ください。組立は必ず保護者の方が行ってください。指を挟む等の怪我をする危険があります。

警告

保護者の皆様へ

この取扱説明書には多くの重要な警告、注意事項がございます。ご使用になる前に必ずこの取扱説明書をよく読み、全ての警告、注意事項を理解されたうえでそれをお子様に理解させてください。お子様の安全のために、定期的に本取扱説明書を読むことをお勧めします。

 キックボード等の他のホイール製品（タイヤが付いた製品）のように、SPACE SCOOTER は製品特有の移動を目的としたおもちゃであるため、特定の条件により制御を失ったり、転倒したりする可能性があります。この取扱説明書に記載されているご使用方法や製品に対するケアを怠った場合、使用者が危険な状況に陥る可能性があります。このような事態が発生した場合、プロテクターやその他の安全のための装備をしている場合でも、お子様が重傷を負ったり死亡したりする可能性があります。

 他社のパーツを組み合わせた等の改造はしないでください。上記を行った場合はいかなる条件下において、当社は一切の責任を負いません。

 商品内のエアサスペンションは高空気圧を内部にため込んでいます。破裂による怪我の危険性を防ぐため、分解や破壊、それらと同等の行為（炎の中に投げ入れる等）をしないでください。

 お子様は常に適切な保護用のヘルメットやその他プロテクターを着用し

ていることを確認してください。安全基準をクリアしたヘルメット、靴、膝、肘、手首のプロテクターを使用をお勧めします。

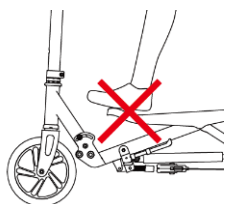
- ⚠ 怪我の危険性を防ぐため、常に靴を履いて使用して下さい。靴ひもはウィール（タイヤ）に緩衝しない様にしっかりと締めてください。靴を脱いでの使用、サンダルを着用しての使用はしないでください。
- ⚠ 転倒等の危険性を防ぐため、使用は滑らかなアスファルトもしくはコンクリートの上で且つ車から離れた場所でご使用ください。（石タイル含む、タイルの上では使用しないでください。）
- ⚠ 過度の速度を生み出す可能性のある坂道、段差のある場所やその他悪路（砂地、芝、水たまり等）での滑走は絶対にしないでください。本製品はこのような環境下での使用用途として設計されておらず、故障に繋がるだけでなく、転倒による重症を負う危険性があります。（これによる過度なホイール摩耗及びその他パーツの故障、怪我等については保証の対象外となります。）
- ⚠ 道路や車の近くでは絶対に使用しないでください。公共の道路ではない、潜在的な交通の危険のない管理された環境でのみ使用してください。
- ⚠ 夜間や夕方（暗くて周りが良く見えない状況下）での使用はしないでください。
- ⚠ 連続的かつ継続的にブレーキを使用すると、高温になる可能性があります。

ます。やけどしない様にご注意ください。

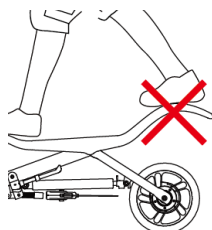
- ⚠ 指を挟む等の怪我の危険性がございます。製品の組み立て及び折りたたみやパーツの調整等は必ず保護者が行ってください。
- ⚠ キックボードは使用する環境下（地域）での法律もしくは条令に従い使用してください。
- ⚠ 歩行者との接触事故には十分にお気を付け下さい。
- ⚠ 製品を使用される際、115kg 以上の力を加えないでください。故障の原因及びそれによる転倒、怪我の危険性があります。
- ⚠ 転倒等による重症に繋がる危険性があります。8 歳未満のお子様には絶対に使用させないでください。
- ⚠ 8 歳以上のお子様でも体重の不足により使用できない場合があります。ご使用になるお子様の能力やスキルを重視して保護者の方がお子様のご使用を判断して下さい。
- ⚠ SPACE SCOOTER のご使用はユーザーまたは第三者の負傷の原因となる転倒や衝突を避けるために、急ブレーキや急カーブ、及びそれらが必要な環境下での使用はしないでください。
- ⚠ ご使用前に必ず、パーツにゆりみがないかご確認ください。

⚠ **SPACE SCOOTER** は **ANTI-ROLL BACK SYSTEM**（アンチ・ロールバックシステム）により後方へは動きません。無理に動かそうとすると故障の原因となりますのでご注意ください。

⚠ 以下の間違った乗り方をしないでください。



前足をデッキの外に出す。



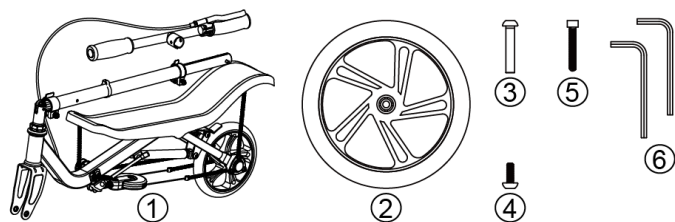
後ろ足をデッキの外に出す。



段差のあるところでは使用する。

組立について

商品パッケージ内に以下の物が入っているかご確認ください。



1, Space Scooter®

2, 前輪

3, 前輪軸

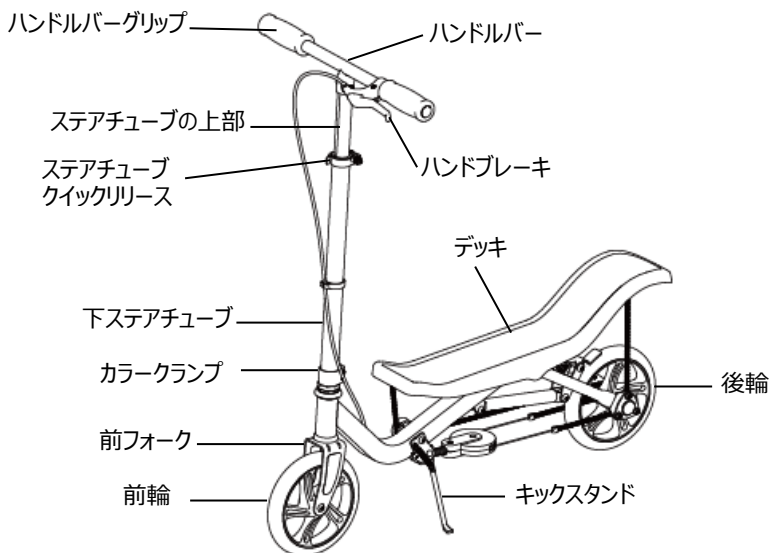
4, ボルト M6X18

5, ボルト M6X40

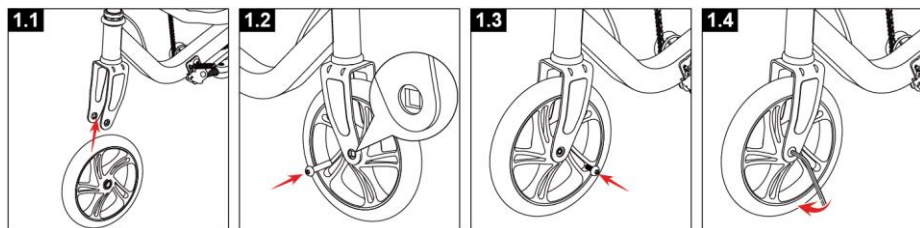
6, 六角棒スパナ(x2)

Space Scooter®について

Space Scooter®を箱から取り出し、使用する前に、へこみや割れなどがないかどうかを確認します。



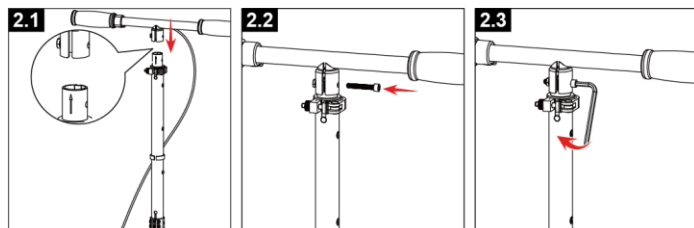
1, 前輪を取り付ける



- 1.1 前輪を前フォークに挿入します。
- 1.2 前輪の中央の穴を前フォークの穴に合わせます。正方形の穴から円形の穴まで、穴を通して、前軸を挿入します。
- 1.3 反対側からボルト M6X18 を挿入します（円形の穴側から挿入してください。）。
- 1.4 付属の六角棒スパナを使用して、ボルトを締めます。

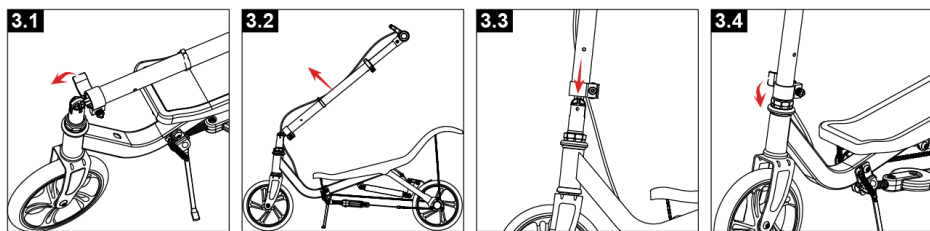
⚠ 警告： 前軸をしっかりと締めないで、前輪が前フォークから外れ、制御を失って転倒するおそれがあります。

2, ハンドルバーをステアチューブに取り付ける



- 2.1 ステアチューブの「矢印マーク」をハンドルバー（ステム）の垂直部の開口部に合わせ、クランプの方向に下に向かってハンドルバーを押します。
- 2.2 ステムの穴をステアチューブの穴に合わせ、側面からボルト M6X40 を挿入します。
- 2.3 付属の六角棒スパナを使用して、ボルトを締めます。

3, ステアチューブをヘッドチューブに取り付ける

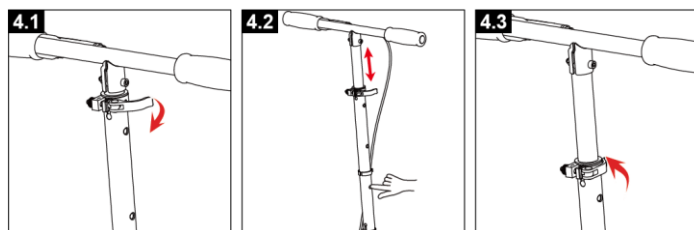


- 3.1 写真の通り黒いクランプクイックリリースレバーのロックを解除します。
- 3.2 ステアチューブを地面と垂直の位置まで持ち上げ、ステアチューブをヘッドチューブに合わせます。
- 3.3 ステアチューブを下に押すようにヘッドチューブをクランプに入れます。
- 3.4 クランプのクイックリリースを締め、固定します。ステアチューブが前フォ

ークにしっかりと固定されているかどうかを確認します。しっかりと固定されていない場合は、クイックリリースのナットを締めるように調整し、もう一度固定します。

⚠ 警告： クランプとステアチューブを正しく固定しないと、転倒等の事故による重傷を負う危険のおそれがあります。

4, ステアチューブの高さを調整する



4.1 ステアチューブの銀色のクイックリリースレバーを開きます。

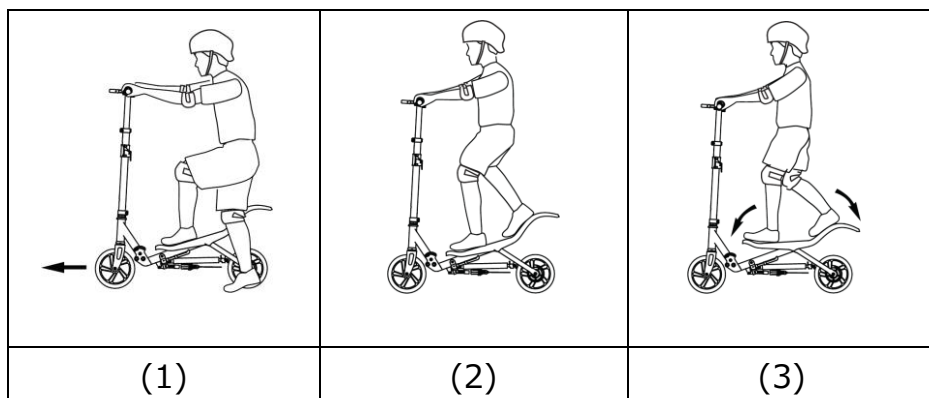
4.2 ステアチューブのバネ式ボタンを押してから、上のステアチューブを目的の位置までスライドします。バネ式ボタンが使用に適切な穴にしっかりと固定されていることを確認してください。

4.3 ステアチューブのクイックリリースレバーを閉じます。

SPACE SCOOTER の使い方

(1) 両手でハンドルバーを握ります。片足をデッキの前端に置き、反対の足で地面を蹴るように Space Scooter®を前方向に押し、最初に少し加速させます。(2) 次に、デッキの後端に反対の足を置きます。(3) デッキをシーソーのように前後に踏み押し、前方に進みます。最初に少し加速する必要があります。立って静止した状態からの開始は、バランス保持が難しくなります。

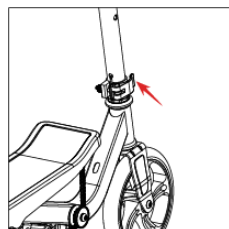
適切なコーナリング（カーブ）をするには、回転方向に体と車体を少し傾けます。停止操作を行うには、ブレーキを適度に握り、減速します。この際ブレーキハンドルを急に握らないでください。故障やけがの原因となります。他の人がいる場所でキックスケーターに乗る前に、障害物のない開けた場所で、適切に速度を変えながら、ブレーキの練習をすることをお勧めします。



商品をご使用になる前の安全チェック (メンテナンス方法)

カラークランプのクイックリリースを確認します。

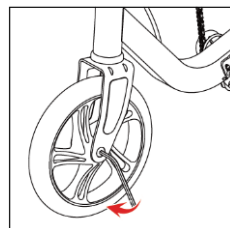
ステアチューブが前フォークにしっかりとロックされているかどうかを確認します。しっかりとロックされていない場合は、クイックリリースのナットを調整し、もう一度ロックします。



⚠ 警告： カラークランプを正しく固定しないと、転倒により重傷を負う危険が生じるおそれがあります。

車輪とベアリングの確認

車輪の摩耗と損傷、軸の適切な締め具合、ベアリングの側面間の遊びと緩んでいる部品があるかどうかを定期的に検査します。

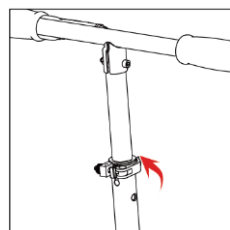


クイックリリースの確認

乗る前にクイックリリースを確認し、閉じて締まっていることを確かめます。次のように、クイックリリースを調整します。

1. クイックリリースのハンドルを開く。
2. クイックリリースのナットを調整する。
3. クイックリリースのハンドルを閉じる。

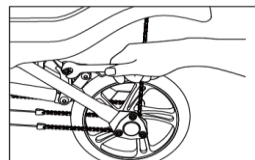
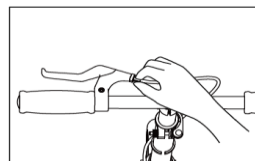
必要に応じて、繰り返し行います。



ブレーキケーブルの調整

乗る前にブレーキを確認します。

1. ブレーキハンドルを握ります。（Space Scooter は前に進まないことを確認してください。）
2. ブレーキハンドルを放します。（Space Scooter は前に進むことができる事を確認してください。）
3. 小規模な調整：ブレーキハンドルの回転リング（上部写真参照）を調整して、ブレーキケーブルを緩めたり締めたりします。



大規模な調整が必要な場合：

1. 商品下のブレーキケーブルナットを緩めます。（下部写真参照）
2. ブレーキケーブルを適切な場所に引きます。
3. ケーブルナットを締めます。

⚠ 警告：ブレーキの故障はキックスケーターの制御不能につながり、負傷や死亡の危険を招くおそれがあります。

潤滑油の塗布

チェーンのサビによる製品の故障を防ぐために、定期的（月に一度ほど）に市販の潤滑油を塗布（もしくはスプレー噴射）されることをお勧めします。

※WD 40 もしくはシリコンスプレーの使用はお勧め致しません。

よくあるご質問

Q：使用中に異音が鳴るのですがどうしたらいいですか？

A：ご使用中に異音をご確認頂けます場合、以下のいくつかの原因が考えられます。状況に応じてお客様で改善頂けます。

(a) チェーンが錆びている場合。

市販の潤滑油を塗布することでチェーンが滑らかに駆動することで改善されます。WD40もしくはシリコンスプレーの使用はお勧め致しません。

(b) クランプやその他のパーツがしっかりと固定されていない場合。

全てのネジパーツがしっかりと固定されているかご確認ください。ご使用中の振動により、クイックリリースのネジパーツが緩むことがあります。パーツがしっかりと固定されていない状況下でのご使用は転倒等の事故につながります。ご使用前に必ず全てのネジパーツが固定されているかご確認ください。

必ず、本取扱説明書をよく読み、Space Scooter®の動作機能を理解してください。問題が解決しない場合は、メーカーまでお問い合わせください。

保証について

Space Scooter®12 か月保証

この度は SPACE SCOOTER のお買い上げをいただきまして、誠にありがとうございます。

取扱説明書に基づく正常なご使用状態で保証期間内に故障した場合、下記内容にて保障修理、交換、補修部品の送付をお受けさせていただきます。初期不良（製品お受け取り後 1 週間以内）を含み、製品に不具合があり製品保証（無償保証）を受けるためには、お買い求めになられた販売店・ご購入年月日・ご購入者様のお名前・ご住所・ご連絡先等のお客様情報が必須となります。お買い上げになられた際のレシートを必ず大切に保管いただき、保証修理をお受けになれる場合はメーカーまでご連絡ください。比較的紛失しやすいボルト（ネジ）や消耗するウィール（タイヤ）につきましてはメーカーにてお買い求めいただけます。

メーカーは、小売店での購入日から 12 か月間（「保証期間」）、通常の意図された使用において、本製品の素材および製造作業に欠陥がないことを、お客様に対して保証します。

この保証は、通常の摩耗および損傷、不適切な組立や使用方法、または保管に起因する損害、故障または損失には適用されません。

次の場合、この限定保証は無効になります。

本製品が目的以外で使用された。

本製品がメーカー以外の者に修理された。

本製品が賃貸借された。

本製品が Space Scooter® 以外の部品を使用して修理された。

Space Scooter またはメーカーは、直接的または間接的に本製品の使用に起因する付随的または結果的な損失または損害について責任を負いません。

不具合の場合やこの保証に関するご質問については、メーカーまでお問い合わせください。

お問合せ先・輸入元

LBC 株式会社

神奈川県横浜市都筑区中川中央1-30-1

プレミアヨコハマ 3F

Tel : 045-507-8707

Mail : info@lbcweb.jp

<https://www.lbcweb.jp>